

令和8年 7月 1日

発行：大島交流センター

電話：45-1006

ニュース・報

お寄せください。



～重点目標～

- 1) 高齢者が楽しみながら健康維持できる推進事業
- 2) 歴史と自然を守り 伝統文化の伝承
- 3) 住民どうしのつながりと 安全・安心なまちづくり

講座のご案内

★内容: ジュートバック作り

○日時: 令和8年7月11日(土)
午前10時～

○場所: 高齢者福祉センター
大島分館和室

○材料費: 1,000円～

※問合せ: 大島交流センター
☎45-1006



プール解放について

今年も小学校プールを下記の要領で地域開放します。
ルールを守って安全に事故のないよう、ご利用ください。

記

- 開放期間: 令和8年7月21日(火)～8月10日(月)
但し、日曜・祭日休み
- 開放時間: 午前10時～午後1時まで
- 受付場所: 大島交流センター

★注意事項★

- ・必ず、保護者同伴で利用してください。
- ・使用前には、交流センターに備え付けの申請書に保護者が必要事項を記入してください。
- ・救急箱を使用した場合は、元に戻してください。
- ・保護者は、備え付けの注意事項をお読みください。

※但し、一般開放は、していません。

○問合せ: 45-1006

以上



行事予定

- 6日(月) 職員研修部会
- 7日(火) 館長部会
- 7日(火) 消防立入検査・総合訓練
- 10日(金) 公民館活動ステップアップセミナー
- 11日(土) 教養講座
- 11日(土) 島カフェ
- 17日(金) 小・中学校終業式
- 20日(月) 海の日: 休館日
- 21日(火) プール解放開始
- 26日(日) 大島連合自治会会長会
- 31日(金) だれでも食堂



納期限のお知らせ

7月31日(金)

固定資産税・都市計画税

【第2期】

期限内に納付をお願いいたします

大島の伝統文化

「念仏踊り」

起源ははっきりしないが日本に念仏踊りが始まって間もない頃と思います。

初めは死人の出た家の庭で踊っていた。服装は、男は黒服で顔を包み笠をかぶり紋付袴白足袋、女は白衣に緋の袴お下げ髪に熨斗をつけて踊る。

歌の文句（口説）は四句の偈（いろは歌）だったらしく静かな手振りである。時代の移りと共に死人の家から寺の庭になり、各部落の広場に、今はその広場もなくなり海岸の埋立地一箇所のみで行われるようになった。

口説は江戸時代中期から今の口説となった。（鈴木主人やお秋騒動等）踊りも仮装（石童丸四十七士）踊りとなり賑わっていた。現在ではテンポがゆるいため若者には向かず、又過疎化による若者の流出により年毎に寂れつつある。この先祖が残してくれた伝統文化を何時までも後世に伝承すべく念仏踊り保存会を結成しその伝承に努めている。



台風等の災害に対する住民の備え

台風のシーズンが近づいてきました。みなさんの備えは万全ですか？

備え1. 家族で災害について話し合おう！

- (1) もしもの時の連絡方法を考えておこう。(携帯電話やメールはつながりにくくなります。災害伝言板ダイヤル171や、インターネットの災害掲示板の活用)
- (2) 非常持出品を準備しよう。(貴重品・衣料品・非常食・携帯ラジオ・懐中電灯・救急用品・衛生用品などの必要なもの)
- (3) 家屋の周りを整備して、飛びやすいものを片付けよう。土のうの準備も！
- (4) 避難所や避難経路の確認をしておこう。(ハザードマップの活用)

備え2. 正しい災害情報を入手しよう！ (台風の勢力、進路、予想雨量等)

- (1) 正確な情報を得るためにラジオを準備しておこう。(家の中では停電する恐れがあります)

備え3. 地域の防災活動に参加しよう！

- (1) 自治会や市が行う防災訓練に参加して、もしもの時のために防災意識を高めておこう。

台風に備えておかななくちゃいけないな！



非常に勢力の強い台風○号が愛媛県に上陸する模様です。

問合せ：新居浜市消防本部
☎34-0119

土砂災害の恐れなど危険を感じた場合の避難について (お願い)

土砂災害の恐れのある区域にお住まいの方は、大雨で不安を感じた場合や、地鳴りや異臭など異変を感じた際には御自身の命を守るため、より安全な場所への早めの避難をお願いします。夜間に大雨が予想される際には、暗くなる前に避難することがより安全です。

なお、豪雨などで避難場所への避難が困難なときには、立ち退き避難することが重要で、立ち退き避難が困難な状況下など、やむを得ない場合には自宅2階以上の部屋等へ移動するなど、命を守る行動をとることが重要となりますので、少しでも安全な場所に移動してください。

★ 大島避難場所

避難所

○第一避難所 → 地震・津波 等
大島交流センター (旧大島小学校)



○第二避難場所 → 台風・大雨 等
川東高齢者福祉センター大島分館
(旧大島公民館)

※鍵の開閉については、事前に準備しますので、不安を感じたら遠慮せず、避難場所へお越し下さい。